

青中でリモート修学旅行を行いました！

10月12日(火)に青島中学校でリモート修学旅行が行われました。新型コロナウイルスの感染拡大により、10月に予定していた京都・奈良への2泊3日の修学旅行が延期になったため、今しかできない修学旅行をやろうという試みです。



青島中学校では、総合の時間や生徒会でSDGsに関する取り組みを行っており、修学旅行の事前学習もSDGsと関連させて取り組んできました。そこで子どもたちのSDGsへの理解を深めようと、今回のリモート修学旅行では「京都の伝統文化がSDGsにつながっていること」というテーマで講演をしていただいた後、SDGsワークショップを行いました。



総合の時間などで作成した掲示物



そのほかにも、総合司会に吉本興業の「きゃろっときゃべつ」をお呼びし、薬師寺のお坊さんの説法を聞いたり、文化体験プログラムと称して漆工芸や金銀糸を行ったりするなどリモート修学旅行を楽しみました。



薬師寺のお坊さんの説法(一部)

「勉強において好き嫌いは人それぞれあります。同じ授業を受けているはずなのになぜ分かれてしまうのでしょうか。それは自分が勝手に合わない等と勝手に決めつけているからです。好きになろうと努力をしていないからです。しかしそれぞれの教科には必ず面白い何かがあるはずで、それに気づくかどうかはあなた次第です。」

「テレビ静岡」と「静岡朝日テレビ」
に取材していただきました！



この学びを3月に実施予定の京都への修学旅行につなげていく予定です

